



【和訳】

VPR21-022
2021年4月22日(木)

2021年4月20日

フォルクスワーゲン「ID.4」が「2021ワールドカーオブザイヤー」に選出

- ・ モジュラーエレクトリックドライブキット(MEB)をベースにした最初のSUVが、世界各国からの選考委員93人から最も多くの票を獲得
- ・ 「ID.4」の革新性とゼロエミッションによる走行が高く評価
- ・ フォルクスワーゲンとして5度目の「ワールドカーオブザイヤー」を受賞

ウォルフスブルグ/ニューヨーク - フォルクスワーゲンが「2021ワールドカーオブザイヤー」に選出されました。完全に新設計された「ID.4(アイディ.4)」が、国際的な自動車賞の「ワールドカーアワード」において、激しい競争を勝ち抜いて1位に選出されました。「ワールドカーアワード」は、世界24か国の90人以上のモータージャーナリストによる投票で、世界市場における最も革新的なクルマを選出するコンテストです。

「ID.4」が「ワールドカーオブザイヤー」に選出され、大変嬉しく思っています」と、フォルクスワーゲンブランド最高経営責任者(CEO)のラルフ・ブラントシュテッターは述べています。「なぜならば、このアワードは、世界で最も重要な自動車賞の1つであるだけでなく、選考委員の方々が、素晴らしいアイデアや、素晴らしいチームを評価してくださったからです。ヨーロッパ、中国、米国における主要な市場にとって最初の「ID.」となるモデルは私たちの電動化攻勢を世界中で展開してくれます。素晴らしいアイデアから誕生した魅力的なクルマで「ワールドカーオブザイヤー」を頂戴できるのは大変嬉しい出来事です！」



新型フォルクスワーゲン「ID.4」



「ID.4」のインテリア

ACCELERATE
DIGITAL: ENERGIZED

「ワールドカーオブザイヤー」の対象となる車両は、少なくとも年間1万台が生産され、少なくとも2つの大陸で販売されている必要があります。

「「ワールドカーオブザイヤー」の受賞は、私たちの「ID.」チーム全体が、大きな成功を収めたことを意味しています」と、フォルクスワーゲンブランド開発担当取締役のトーマス・ウルブリヒは述べています。「私たちは、世界で最も重要なコンパクトSUVセグメントでe-モビリティへの移行を開始し、日常走行における優れた使い勝手を提供するクルマを開発することに成功しました。私たちは、「ID.3(アイディ.3)」²および今後登場する「ID.」モデルとともに、量販マーケットにおける革新的なe-モビリティを、誰もが体験できるものにしていきます。」

選考委員は、ゼロエミッション走行による環境への配慮と、「ID.4」の革新的な機能を賞賛しました。例えば、革新的な拡張現実ヘッドアップディスプレイは、オプションで装備することが可能です。この機能は、ナビゲーションシステムの進行方向を示す矢印をはじめとする重要な情報を、フロントウィンドウに投影します。これらの情報は、車両前方の3~10メートルの位置に、3次元映像が浮かんでいるように表示されます。



これは、ディスプレイが実際の外界と完全に統合されていることを意味します。アダプティブクルーズコントロール(ACC)またはトラベルアシスト(オプション)が作動している場合、ヘッドアップディスプレイは、一定の速度を超えると、「ID.4」の前を走る車両を明るく強調表示することにより、必要な車間距離を維持することができます。

「ID.4」は、新しいデジタル化の基準も設定しています。車両の各種機能は、「OTA(over the air)」機能によって無線で定期的に更新され、新しい機能がインストールされます。この機能を夏から提供するフォルクスワーゲンは、量販セグメントでOTA機能を提供する最初のメーカーとなります。これによって、車両は常に最新の状態に保たれます。また、OTA機能は、新しいビジネスモデルを構築するための重要な要件でもあります。

今回17回目を迎える「ワールドカーオブザイヤー」での受賞により、「ID.4」は、このコンテストにおけるフォルクスワーゲンのサクセスストーリーを継続します。「ID.4」は、業界専門誌だけでなく、お客様からも高い評価を得ています。フォルクスワーゲンは今年、世界中で約15万台の「ID.4」を販売する予定です。電動化攻勢は、フォルクスワーゲンの「ACCELERATE」戦略における重要な要素です。フォルクスワーゲンは、毎年少なくとも1車種の新しい電気自動車を市場に導入する予定です。

新型コロナウイルス感染症(COVID 19)の影響により、今年の「ワールドカーアワード」の授賞式はデジタルで開催されました。授賞式の模様は、[YouTube.com/worldcartv](https://www.youtube.com/worldcartv)で視聴することが可能です。

All Volkswagen winners at the World Car Awards:

2009: Golf (World Car of the Year)

2010: Polo (World Car of the Year)

2011: up! (World Car of the Year)

2013: Golf (World Car of the Year)

2021: ID.4 (World Car of the Year)

¹⁾ ID.4 – power consumption (NEDC) in kWh/100 km: combined 16.9-15.5; CO2 emissions in g/km: 0; efficiency rating: A+

²⁾ ID.3 – power consumption (NEDC) in kWh/100 km: combined 15.4-13.1.; CO2 emissions in g/km: 0; efficiency rating: A+

当りリリースの英語版:

<https://www.volkswagen-newsroom.com/en/press-releases/volkswagen-id4-named-world-car-of-the-year-2021-7022>

The Volkswagen Passenger Cars brand is present in more than 150 markets worldwide and produces vehicles at more than 30 locations in 13 countries. Volkswagen delivered around 5.3 million vehicles in 2020. These include bestsellers such as the Golf, Tiguan, Jetta or Passat as well as the fully electric successful models ID.3 and ID.4. Around 184,000 people currently work at Volkswagen worldwide. In addition, there are more than 10,000 trading companies and service partners with 86,000 employees. With its ACCELERATE strategy, Volkswagen is consistently advancing its further development into a software-oriented mobility provider.
